

2021年12月17日
メットライフ生命保険株式会社

新型コロナウイルス感染症への当社の対応について

新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

メットライフ生命保険株式会社(代表執行役 会長 社長 最高経営責任者 ディルク・オステイン)はお客様、代理店の皆さま、社員の健康と安全を最優先に考え、政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を受け、困難な状況にある時にも、お客様の人生のパートナーとして常に寄り添える体制をとるため、以下の取り組みを実施しております。

2020年4月の感染拡大初期段階より、在宅勤務やシフト勤務を取り入れ、独自の警戒レベルを設定し、社員等の健康と安全の確保を徹底しています。

具体的な取り組み内容

◆本社部門での取り組み:

- ・社員の健康と安全確保のために、拠点・部門ごとに出勤者数を調整
継続業務(お客様対応業務等)の担当者については、お客様への影響を最小限に抑えることを目的とした運用を実施
- ・在宅勤務推進に向けた取り組み:
 - 在宅勤務で実施可能な業務の拡大、PCや必要な機器等のインフラの整備
 - 電子承認(メールでの承認)、請求書等のペーパーレス化促進
- ・出勤者数の調整に向けた具体的な取り組み:
 - スプリットオペレーション・シフト勤務の導入、時差出勤の奨励、フレックスタイム制度の活用
 - オフィス内の環境整備
社内研修・会議等のオンライン実施を推奨、会議室利用人数の制限、執務室や休憩エリアにおける座席間隔の確保、アルコール消毒等による衛生面の強化

◆営業拠点での取り組み

- ・営業部門を対象としたガイドラインを策定、導入し、出社率遵守の徹底
- ・感染防止を踏まえたお客様対応に関する取り組み:
 - オンライン面談サービスの導入
 - オンライン面談ツールにより、お客様とのオンライン面談の利便性を向上
 - 代理店支援(オンラインを活用した研修や会議の実施)
- ・感染防止徹底の為の出勤調整の取り組み:
 - 午前・午後でオフィス占有率の上限を設定

◆有給休暇の取得奨励～「休んで寄付活！」キャンペーン実施し、1,075,150 円を寄付

社員の心身の健康、ワークライフバランスのとれた豊かな生活を送るため有給休暇の取得大切さを訴求すると同時に、新型コロナウイルス感染症の拡大の抑制に寄与するため、社員が取得した有給休暇の日数に応じて、社会の課題解決に取り組む NPO/NGO 団体へ寄付を行いました。

- キャンペーン期間:2021 年 7 月 1 日～9 月 30 日
- 内容:有給休暇 1 日あたり、会社が 50 円を寄付
- 寄付金額:1,075,150 円
- 参加社員数:8,700 名
- 社員の投票数に応じた金額を寄付先の NGO/NPO 団体へ贈呈(2021 年 10 月)

今後も お客さまのご要望にお応えできる体制を整えながら、引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に取り組んでまいります。

以上